

(別添)

財政状況等一覧表(17年度)

団体名

宇治市

1 一般会計及び特別会計の財政状況(主として普通会計に係るもの)

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	51,160	50,607	553	419	45,283	71	基金から293百万円繰入
火災共済事業特別会計	9	9	-	-	-	-	基金から8百万円繰入
墓地公園事業特別会計	67	67	-	-	54	-	
飲料水供給施設事業特別会計	17	17	-	-	89	17	
普通会計	51,218	50,665	553	419	44,274	61	基金から301百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況(公営事業会計に係るもの)

(百万円)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
水道事業会計	3,552	3,547	5	-	7,267	3	法適用企業
簡易水道事業特別会計	(歳入) 54	(歳出) 54	(形式収支) -	(実質収支) -	447	47	
公共下水道事業特別会計	(歳入) 7,908	(歳出) 7,930	(形式収支) 53	(実質収支) -	41,479	2,548	
国民健康保険事業特別会計	(歳入) 14,684	(歳出) 14,544	(形式収支) 140	(実質収支) 140	-	1,137	基金から23百万円繰入
老人保健事業特別会計	(歳入) 14,554	(歳出) 14,554	(形式収支) -	(実質収支) -	-	1,235	
介護保険事業特別会計	(歳入) 7,397	(歳出) 7,373	(形式収支) 24	(実質収支) 24	-	1,119	基金から71百万円繰入
交通災害共済事業特別会計	(歳入) 14	(歳出) 14	(形式収支) -	(実質収支) -	-	0	基金から13百万円繰入

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 不良債務が-百万円となるときは、「-」と表記している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円、%)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
城南衛生管理組合	8,107	8,050	57	57	9,289	48.5	
淀川・木津川水防事務組合	13	11	2	2	-	25.8	
京都府自治会館管理組合	125	107	18	18	-	-	
京都府住宅新築資金等貸付事業管理組合(一般会計)	116	67	49	49	-	2.3	
京都府住宅新築資金等貸付事業管理組合(特別会計)	1,153	1,020	133	133	3,305	0.5	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体から の出資金 (千円)	当該団体から の補助金 (千円)	当該団体から の貸付金 (千円)	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高
宇治市体育協会	868	38,871	19,000	13,858	-	-	-
宇治市廃棄物処理公社	30,305	275,697	10,000	14,861	-	-	-
宇治市文化センター	0	10,000	10,000	52,586	-	-	-
宇治市公園公社	844	30,844	30,000	109,031	-	-	-
宇治市霊園公社	0	50,000	50,000	22,766	-	-	-
宇治市福祉サービス公社	2,607	179,442	100,000	-	-	-	-
宇治市野外活動センター	0	50,000	50,000	49,161	-	-	-
エフエム宇治放送	186	50,348	25,000	-	-	-	-
宇治市土地開発公社	19,714	117,818	5,000	-	1,539,630	1,390	-
文化財愛護協会	170	18,121	1,500	-	-	-	-
宇治市駐輪場公社 (平成17年度未廃止)	59	50,000	50,000	5,090	-	-	-

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

(別添)

財政状況等一覧表(17年度)

団体名

宇治市

5 財政指数

財政力指数	0.785	実質収支比率	1.4%
実質公債費比率	10.6%	経常収支比率	88.2%

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。